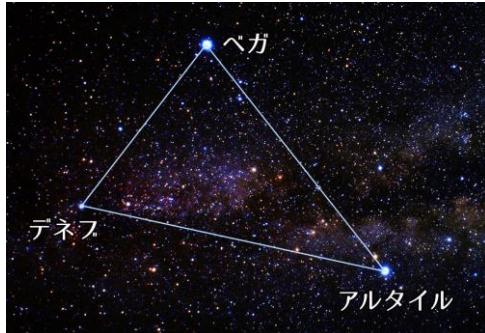


# 九条北小学校 校長室だより

N0.16 令和5年7月3日



とても気温の高い日が続いています。ニュースでも熱中症の報道がたくさん出ています。学校においても、水分補給をこまめにすること呼びかけています。ご家庭でも、声かけしていただけるとありがたいです。



## ★ 水泳学習が始まりました！ ★

水泳学習が始まりました。児童たちは、とても楽しみにしていたようで、うれしそうに取り組んでいます。また、水の中の活動は気持ちよさそうです。

ご家庭においても、日々の健康観察や準備物の用意等、ご協力ありがとうございます。引き続き、よろしくお願ひいたします。



## ★「七夕」～「夏の大三角」を見つけよう！★

\*児童朝会では、次のような話をしました。

保健室の前の掲示板に気づいていますか？「こんな症状があったら、熱中症かも」、そして「熱中症予防について」が掲示されています。ぜひ、見てください。さらに、その横には、現在の「暑さ指数」が表示されています。「厳重注意」「危険」のときは、特に注意をしてください。そして、九条北小学校のみなさんも、水分補給をこまめにして、熱中症に気をつけていきましょう。

さて、6年生の教室前には、「七夕の短冊」が飾られています。そういえば、もうすぐ7月7日「七夕」ですね。昨年もお話をしたと思いますが、「七夕」の時期になると夜空の織姫と彦星のことを思い出します。ところで、

昨年もお話ししたと思いますが、夏の夜、8時～9時頃に東の空を見上げると、3つの明るい星が見つかります。それらの星を線で結ぶと大きな三角形ができます。これを「夏の大三角」といいます。

もう少し具体的に「見つけ方」を紹介します。東の夜空を見上げて、一番空高いところで明るく輝いている白い星が、**こと座の「ベガ」**です。夏の大三角の中で一番明るいので、最初に見つけやすい星です。「ベガ」からこぶし2個分くらいのところにある明るい星が、**はくちょう座の「デネブ」**です。「ベガ」からこぶし3.5個分くらいのところにある明るい星が、**わし**です。これらの「ベガ」「デネブ」「アルタイル」のが**夏の大三角**です。

**ベガは練りひめ、アルタイルはひこ星**のことです。これらの星は7月7日ごろにいちばんよく見えることから、七夕の言い伝えが始まったとも言われています。

